どこでもTCU
募 集 要 項

2024年度

2024年3月8日版

目　　次　　- ページ

1.「どこでもTCU」の目的　- 2

2. 履修証明プログラム　- 2

3. 受講資格　- 2

4. 受講について　- 3

5. コース紹介（2024年度）　- 4

6. 注意事項　- 7

1）授業について

2)単位の取得について

7. 申込みから受講まで　- 8

8. 受講料　- 9

9. 修了証　- 9

10. 本学（大学院含む）に正規入学後の単位認定　- 9

11. 問合せ先　- 10

資　　料

東京基督教大学 信仰基準　- 11

2024 年度学事暦　- 12

１.「どこでもＴＣＵ」の目的

本学（ＴＣＵ）の『理念とミッション』の一つに「開かれた神学教育」があります。

「どこでもＴＣＵ」は、本学キャンパス内の教室、またオンラインツールを用いて、日本中・世界中どこからでもＴＣＵの正規科目を受講することができます。

聖書や神学の学びを通し、教会等での宣教や奉仕に、またその働きがさらに地域社会への貢献に繋がることを目的としています。

２．履修証明プログラム

「どこでもＴＣＵ」での学びを体系的にできるよう、学部（学士課程）レベル５コース、大学院（修士課程）レベル３コースがあります。

各コースの科目群から３科目（総時間数 60 時間以上）を履修または聴講（*）したのち、希望者には証明書を発行します。もちろん、コースに関わらず１科目からでも受講可能です。コースの詳細は、「５．コース紹介」にて確認ください。

＊「履修」：授業を受講し、試験を受けて単位取得までを目指す

「聴講」：授業を聴講するだけで、単位取得を目指さない

３．受講資格

受講資格は、以下のすべてを満たす方です。

・本学の信仰基準に同意するキリスト者　（＊ 11 ページ「東京基督教大学信仰基準」参照）

・大学入学資格がある者（大学院科目受講希望者は大学院入学資格がある者）

・受講に必要な最低限の IT スキルを有する者、または身近に IT サポートができる者があること。

・日本語能力

履修：日本語能力試験 N1 レベル程度の日本語能力がある者

聴講：日本語能力試験Ｎ２レベル程度の日本語能力がある者

下記について該当する場合は、加えて条件を満たす必要があります。

・大学院科目受講希望者

神学の基礎的な知識があることが望ましい。また、「聖書学コース」の科目受講希望者は、聖書言語の知識を有する者。

・日本国内在住の外国籍の方

正規の在留資格を有する者。

＊ 本プログラムでは、在留資格「留学」は取得できません。

４．受講について

1）受講方法について

受講方法は以下の４種類です。受講方法は、原則として学期が始まってからの変更は受け付けません。

① オンラインでの受講

［リアルタイム履修（単位取得あり）］

・正規学生と同じ時間に zoom(*)を用いて授業をオンライン受講する方法です。受講に関しての情報提供や課題の提出などには、本学の学修システム「ＴＣＵオンライン」を使用します。（受講許可後に、ＩＴオリエンテーションがあります。）

＊ zoom：オンライン会議システム

・単位の取得を目指すため、レポート課題の提出、試験の受験、その他必要な要件を満たす必要があります。

［オンデマンド聴講（単位取得なし）］

録画された授業の動画を、それぞれ都合の良い時間に視聴し、自分のペースで学ぶ方法です。（録画視聴期間は１週間。）担当教員または担当者から送られる受講案内メールから、授業録画を視聴し、視聴確認フォームの提出を行います。単位取得を目指さないため、課題や試験等は課されません。

② 対面（教室）での受講

［対面での履修（単位取得あり）］

・正規学生と同じ時間に、本学キャンパス内の教室で受講します。受講に関しての情報提供や課題の提出などには、本学の学修システム「ＴＣＵオンライン」を使用します。（受講許可後に、ＩＴオリエンテーションがあります。）

・単位の取得を目指すため、レポート課題の提出、試験の受験、その他必要な要件を満たす必要があります。

［対面での聴講（単位取得なし）］

・正規学生と同じ時間に、本学キャンパス内の教室で受講します。受講に関しての情報提供は、本学の学修システム「ＴＣＵオンライン」を使用します。（受講許可後に、ＩＴオリエンテーションがあります。）

・単位取得を目指さないため課題や試験等は課されません。

2）学期と授業時間について

・本学は３学期制で、学期期間は以下のとおりです。
（授業日等については、12 ページ「2024 年度 東京基督教大学 学事暦」参照）

春学期：2024 年 4 月 8 日（月）～2024 年 7 月 1 日（月）

秋学期：2024 年 8 月 26 日（月）～2024 年 11 月 12 日（火）

冬学期：2024 年 11 月 25 日（月）～2025 年 2 月 26 日（水）

・各学期の授業は 10 週(週 1 回)、1 回の授業は 140 分
聖書言語は 10 週(週 2 回)、1 回の授業は 70 分

1 限	8:40 － 9:50	2 限	9:55 － 11:05
3 限	13:00 － 14:10	4 限	14:15 － 15:25
5 限	15:45 － 16:55	6 限	17:00 － 18:10

5．コース紹介(2024 年度)

開講科目は年度ごとに異なります。

本学 Web サイト　https://www.tci.ac.jp/theology_department/non-degree/docodemotcu.html

2024 年度の聖書言語は、ヘブライ語のみの開講となります。

教団等の教職者試験受験予定者で、試験に必要な科目の受講については、直接担当までお問合せください。

1）学部コース（5コース）

各科目のシラバスは、科目名をクリックすると閲覧できます。

コース名	［学部］聖書		
概　要	聖書の成り立ちや著者、またその歴史的背景や旧・新約聖書の関係性、さらには聖書の各書の基本的内容といった「聖書学のベーシック」を学ぶコースです。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	キリストと世界Ⅱ：旧約	菊池　実	**春**・火曜・3-4 限
	キリストと世界Ⅲ：新約	伊藤明生	**秋**・水曜・1-2 限
	歴史神学Ⅲ(旧約聖書史/考古学)	菊池　実	**冬**・火曜・3-4 限

コース名	［学部］ヘブライ語		
概　要	聖書原語に挑戦しましょう。旧約聖書の言葉であるヘブライ語の文法を 1 年をかけて学び、新約を含めた聖書の全体の深みを味わうクラスです。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	ヘブライ語１（文法１）	菊池　実	**春**・火, 金曜・2 限
	ヘブライ語２（文法２）		**秋**・火, 金曜・2 限
	ヘブライ語３（文法３）		**冬**・火, 金曜・2 限

コース名	［学部］神学		
概　要	聖書とはどのような本か？クリスチャンが「神学をする」どういうことか？教会は救いや終末について歴史の中でどのように教え、またどのような歩みをしてきたか？これらのような問いかけに対して「神学的」に考察するコースです。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	キリストと世界Ⅰ：神学	岡村直樹	**春**・金曜・3-4 限
	歴史神学Ⅵ：日本キリスト教通史	山口陽一	**秋**・木曜・3-4 限
	組織神学Ⅱ：救済論・教会論・終末論	齋藤五十三	**冬**・金曜・3-4 限

コース名	［学部］ユースミニストリー		
概　要	ユース（10 歳～20 歳の若者）の信仰成長や信仰形成の様子、また彼らの心理性や文化について学びます。さらにミニストリーという言葉の理解を通して、より良く彼らに寄り添うすべを学ぶコースです。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	キリスト教教育Ⅰ：神学と理念	徐 有珍	**春**・水曜・1-2 限
	ユース･ミニストリーⅠ：神学と実践	岡村直樹	**秋**・金曜・1-2 限
	ユース･ミニストリーⅡ：思春期の理解	岡村直樹 徐　有珍	**冬**・木曜・1-2 限

コース名	［学部］教会と社会		
概　要	「心理学Ⅰ、Ⅱ」は、人間の心理的構造やその課題、教会のあり方や性別、さらには信仰形成や教会形成について、様々な視点からクリスチャンとして学びます。社会福祉論は、キリスト者が知っておきたい福祉の考え方や制度の基本、宣教への位置づけ等を学びます。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	キリスト教福祉 Ⅷ（社会福祉論）	井上貴詞	**春**・木曜・5-6 限
	社会科学Ⅲ：心理学Ⅰ	岡村直樹 徐　有珍	**秋**・水曜・5-6 限
	社会科学Ⅳ：心理学Ⅱ	岡村直樹 徐　有珍	**冬**・水曜・5-6 限

2）大学院コース（３コース）

コース名	［大学院］聖書学		
概　要	神のみことばであると同時に人間の言葉でもある聖書をより良く読み、解釈することを「解釈学」で学び、2024 年度は旧約聖書と新約聖書両方の緒論という専門分野を概要して、新約聖書からはパウロ書簡をそれぞれ学びます。 ＊「パウロ書簡」の受講は、聖書言語の基礎知識が必要。 「解釈学」は、「オンデマンド聴講」の募集はありません。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	解釈学	伊藤明生	**春**・金曜・3-4 限
	緒論	伊藤明生 公文　光	**秋**・金曜・3-4 限
	パウロ書簡	伊藤明生	**冬**・火曜・3-4 限

コース名	［大学院］実践神学		
概　要	クリスチャンに与えられた、人に寄り添い、その成長に関与するという使命を果たすには、自己を理解すること、そして他者を理解することが必要不可欠です。聖書を基盤としつつ、心理学や教育学の視点からそれらについて考察します。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	人間理解とミニストリー	岡村直樹	**春**・水曜・5-6 限
	キリスト教と教育	岡村直樹 徐　有珍	**秋**・木曜・3-4 限
	キリスト教と心理	岡村直樹	**冬**・金曜・3-4 限

コース名	［大学院］歴史神学		
概　要	現代のキリスト教神学を考える上で避けて通ることの出来ない宗教改革の歴史、そして日本におけるキリスト教の歴史を学びます。また聖書の教えを体系的にまとめたキリスト教の主要な教理の形成の歴史について学びます。		
科目群	科目名	担当教員	学期・曜日・時間
	キリスト教の教理形成の歴史	齋藤五十三	**春**・火曜・3-4 限
	近現代のプロテスタント神学	須藤英幸	**秋**・火曜・3-4 限
	日本キリスト教史	山口陽一	**冬**・火曜・3-4 限

６．注意事項

以下の事を確認、了承のうえ、申込みを行なってください。

・都合により、開講科目について変更が生じる場合があります。変更が生じた場合等、申込み時に登録されたメールアドレスや電話番号に連絡しますので、連絡が取れる状態にしておいてください。
・連絡が取れない場合、次学期から受講をお断りする事があります。
・授業の質を担保するため、科目ごとに受講人数の制限があります。また、オンラインでの履修と聴講の申込みが３名に満たなかった場合は、対面受講のみの受入れとなることがあります。

1）授業について

・授業開始前あるいは受講期間中に授業実施形態、担当教員、開講曜日、時限等が変更になる場合、また閉講になる場合があります。
・本学(大学院)では少人数教育が行われており、学びの共同体と信頼関係の形成のため、クラス開始時には自己紹介の時が設けられる場合があります。(匿名での授業参加はできません。)
・受講科目の運営に支障をきたすような行為や直接的・間接的を問わず他の正規学生の受講を妨げるような行為がなされたと大学が判断した場合には、その後の受講資格が失われることがあります。
・受講生からの、本学が正規学生へ行なう標準的教学支援事務応対レベルを超えた過度な要望等には対応できかねます。

2）単位の取得について

・成績評価は本学(本大学院)の正規学生と同じく、原則として 100 点満点で行い、以下の基準により判定し合格の場合にのみ単位が与えられます。(評価のＦは不合格で、単位取得となりません。)
・取得した単位については、本学(本大学院)へ正規入学後に認定が可能ですが、他大学での認定については、保証できかねます。認定を希望する大学にお問合せください。

評点(点)	評価	合否（単位）
100-95	A	合格（単位取得）
94-90	A-	
89-87	B+	
86-83	B	
82-80	B-	
79-77	C+	
76-73	C	
72-70	C-	
69-65	D+	
64-60	D	
59-0	F	不合格（単位取得なし）

7．申込みから受講まで

受講希望の方は、オンライン(インターネット)上の本学 Web ページからお申込みください。

なお、大学院科目の「リアルタイム履修」、「対面(教室)での履修」を希望する場合は、Web ページからの申込みに加え、以下の手続きが必要です。

・審査料(5,000 円)の納入

・受講理由(500～800 字程度)　受講申込みフォームから入力

・最終学歴の卒業(修了)証明書と最終学歴(または神学教育)の成績証明書の提出

（提出期間：受講申し込み期間に同じ）

※前身校含む本学の卒業生は、審査料と証明書の提出は不要です。受講理由のみご提出ください。

本学 Web 申込みページ

https://www.tci.ac.jp/theology_department/non-degree/docodemotcu.html

オンラインからの受講申込期間

春学期受講分：2024 年 3 月 8 日(金)～3 月 21 日(木)**正午**

秋学期、冬学期受講分：2024 年 7 月 17 日(水)～7 月 31 日(水)

なお、申し込みの際に提供された氏名、住所、その他の個人情報は、本プログラムの実施に必要とされる範囲、またはこれらに付随する事項を行なうために適正な範囲で利用し、上記の目的以外に利用することはありません。

申し込みの流れ

[受講希望者] 受講申込み

本学 Web 申込みページから情報を入力ください。(氏名、希望受講科目、所属教会 等)

＊ 所属教会確認のため、牧師等のメールアドレスが必要です。

＊ 大学院科目の履修希望者は卒業（修了）証明書、成績証明書を提出

↓

[本　学] メールにて、受講内容を通知

受講科目について、受講方式、開講時間等をお知らせします。

↓

[受講希望者] メールにて、受講内容の同意

↓

[本　学] メールにて、受講許可を通知

↓

[本　学] メールにて、受講料納付の案内

↓

[受講希望者] ＩＴオリエンテーション（リアルタイム履修で初めて受講する方のみ）

↓

受講開始

↓

［**受講希望者**］受講料の納付

８．受講料

学部科目	リアルタイム履修 対面での履修	オンデマンド聴講 対面での聴講
一　　般	45,000 円	36,000 円
支援会員(*)	40,000 円	31,000 円

大学院科目	リアルタイム履修 対面での履修	オンデマンド聴講 対面での聴講
一　　般	65,000 円	52,000 円
支援会員(*)	60,000 円	47,000 円

＊ 支援会員：東京キリスト教学園に献金を頂いた方（献金額は自由）
支援会員の期限は、入会いただいた当該年度から次の年度までを有効

受講料は１科目当たりの金額です。支払い方法は、指定口座への振り込みまたはクレジットカード決済から選べます。

授業開始から第２週以降に受講取消しをされた場合の受講料返金はいたしかねます。申込みの前に、受講内容や諸注意をよくご確認ください。

東京キリスト教学園の卒業生には、TCI 同窓会より 2 万円の補助があります。（ただし、人数に限りあり）補助の支給については、受講料の通知の際に対象者にお知らせします。

9. 修了証（履修証明書または聴講証明書）

コース内の科目群から 3 科目を履修または聴講したのち、希望者には証明書を発行します。

履修証明プログラムの履修期間は原則として３年間です。

10. 本学(大学院含む)に正規入学後の単位認定

本プログラムで取得した単位は、本学(大学院含む)に正規入学した際、受講者の申請により、卒業(修了)に必要な単位数として算入することができます。

また、その受講料は入学後に奨学金として支給します。（ただし、単位を取得できた場合のみで、支給額は入学年度の授業料を超えない事とし、支給方法は学生納付金の授業料と相殺となります。）

なお、単位を取得する事を目指さない聴講については、本学(大学院含む)に正規入学しても、奨学金支給の対象とはなりません。

11. 問合せ先

東京基督教大学　教務部　「どこでもＴＣＵ」担当

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1

Email　nondegree@tci.ac.jp

TEL　0476-46-1131

FAX　0476-46-1405

東京基督教大学　信仰基準

本学が基準とする信仰は、旧・新約聖書に一貫して啓示され、古代公同信条に表明され、宗教改革において宣明された聖書的・歴史的・正統的信仰です。この信仰は、近代の自然主義的な啓蒙思想や自由主義神学の挑戦を受けながら、正統信仰の弁証と敬虔な信仰の実践とを目指す福音主義へと展開するにいたりました。その福音主義信仰を根本において支える個々の信仰箇条は以下の 9 箇条に述べるとおりです。

1．66 巻からなる聖書は、聖霊の完全な霊感によって、それぞれの著者を通して、記されたものです。したがって、聖書の記述には、誤りがありません。聖書は、神が救いについて人々に啓示しようとされたすべてのことを含み、信仰と生活との唯一、絶対の規範となるものです。

2．生ける真の神は唯一で、永遠から永遠に、父・子・聖霊の三位であられます。

3．神は無から、目に見えるもの見えないものすべてを創造されました。すべての被造物は、神の絶対主権のもとにあります。

4．人類の父祖アダムは、神のかたちにかたどって創造されました。アダムは、初め、神と正しい関係を保ちましたが、サタンの誘惑により、神のみこころに背いて罪を犯しました。その結果、罪の刑罰と腐敗をこうむって、霊的にも、肉体的にも死に服しました。ですから人間は、すべて罪の性質をもって生まれ、その思いとことばと行為において罪あるものです。

5．わたくしたちの主イエス・キリストは真の神であり、また真の人間であられます。主は聖霊による身ごもりを経て、処女マリヤから生まれました。主は、世の罪のために十字架にかかり、死んで葬られ聖書に従って三日目によみがえりました。主は天に昇って神の右に座し、わたくしたちのために大祭司の務めを果たされます。

6．主イエス・キリストの身代わりの死のおかげで、主を信じる者はみな、罪をゆるされて義と認められ、神の子とされて罪の支配から解放されます。これ以外に救いの道はありません。

7．聖霊は、罪ある者に、罪を認めさせて、信仰に導き、聖潔と奉仕の生活をおくる力を与えて、キリストのかたちに似る者としてくださいます。

8．教会は、そのかしらであるキリストのからだですから、聖霊によって新しく生まれた者は、みな教会の一員です。地上の教会はそのかしらであるキリストにふさわしく信仰と純潔を保ち、またその命令に従って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなければなりません。

9．わたくしたちの主であり、また救い主であるキリストは、したしく肉体をもって再臨されます。義なる者も不義なる者も、それぞれの肉体をもってよみがえらされ、永遠の祝福か、永遠の刑罰かのどちらかへ定められます。終わりに、主は、すべてのものを新たにして、み国を父なる神におわたしになります。

2024年度　東京基督教大学 学年暦

春学期（4-7月）　秋学期（8-11月）　冬学期（12-3月）

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8 授業開始日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29 祝日	30				

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 祝日 授業日	4 祝日
5 祝日	6 振替休日	7 授業なし	8	9	10	11
12	13	14	15 学校行事 授業なし	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30 学校行事 授業なし	31 学校行事 授業なし	6/1

6月

日	月	火	水	木	金	土
				5/30 学校行事 授業なし	5/31 学校行事 授業なし	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24 授業終了日	25 補講・試験・レポート作成期間 ～7/1	26	27	28	29

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1 学期終了日 補・試・レ	2	3	4	5 卒業礼拝	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 祝日	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	3
11 祝日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26 授業開始日	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 祝日 授業日	17	18	19	20	21
22 祝日	23 振休 授業日	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14 祝日 学校行事	15 振替休日	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 祝日	4 振休 授業日	5 授業終了日 補講・試験・レポート作成期間	6	7	8	9
10	11 補講・試験・レポート	12 学期終了日	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 祝日
24	25 授業開始日	26	27	28	29	30

１２月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

１月

日	月	火	水	木	金	土
			1 元日	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 祝日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 学校行事 授業なし	30	31	

２月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 祝日	12	13	14	15
16	17	18	19 授業終了日	20 補講・試験・レポート	21	22
23 祝日	24 祝日 補講・試験・レポート作成期間	25	26 学期終了日	27	28	3/1

３月

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7 卒業礼拝	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20 祝日	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

《春学期の予定》変更になる場合があります。

3月 8日(金)	申込受付開始
3月21日(木)	申込締切
3月21日(木)	必要書類提出締切
3月25日(月)	受講許可通知
4月 8日(月)	授業開始日
4月13日(土)	受講料支払期限
6月24日(月)	授業終了日
6月25日(火)～7月1日(月)	補講・試験・レポート作成期間
7月1日(月)	学期終了日
7月下旬～8月上旬	成績通知

● 日付の数字の下に＿がある日は授業日

例）授業あり 25　授業なし 29

● 祝日であっても授業のある日

授業あり 23（祝日）授業日

● 土、日、祝日、長期休暇等の休み

休み 5

● 学期中、学校行事のため授業なし

授業なし 26 学校行事 授業なし